

3. 令和2年度 決算について

令和2年度決算

賛否結果

	決算特別委員会	本会議
一般会計	不認定 (賛成2：反対5)	認定 (賛成6：反対6)
国民健康保険事業 特別会計	認定 (全会一致)	認定 (賛成多数)
後期高齢者医療 特別会計	認定 (全会一致)	認定 (賛成多数)
介護保険事業 特別会計	認定 (賛成多数)	認定 (賛成多数)
下水道 事業会計	認定 (全会一致)	認定 (全会一致)

令和2年度各会計決算 概要

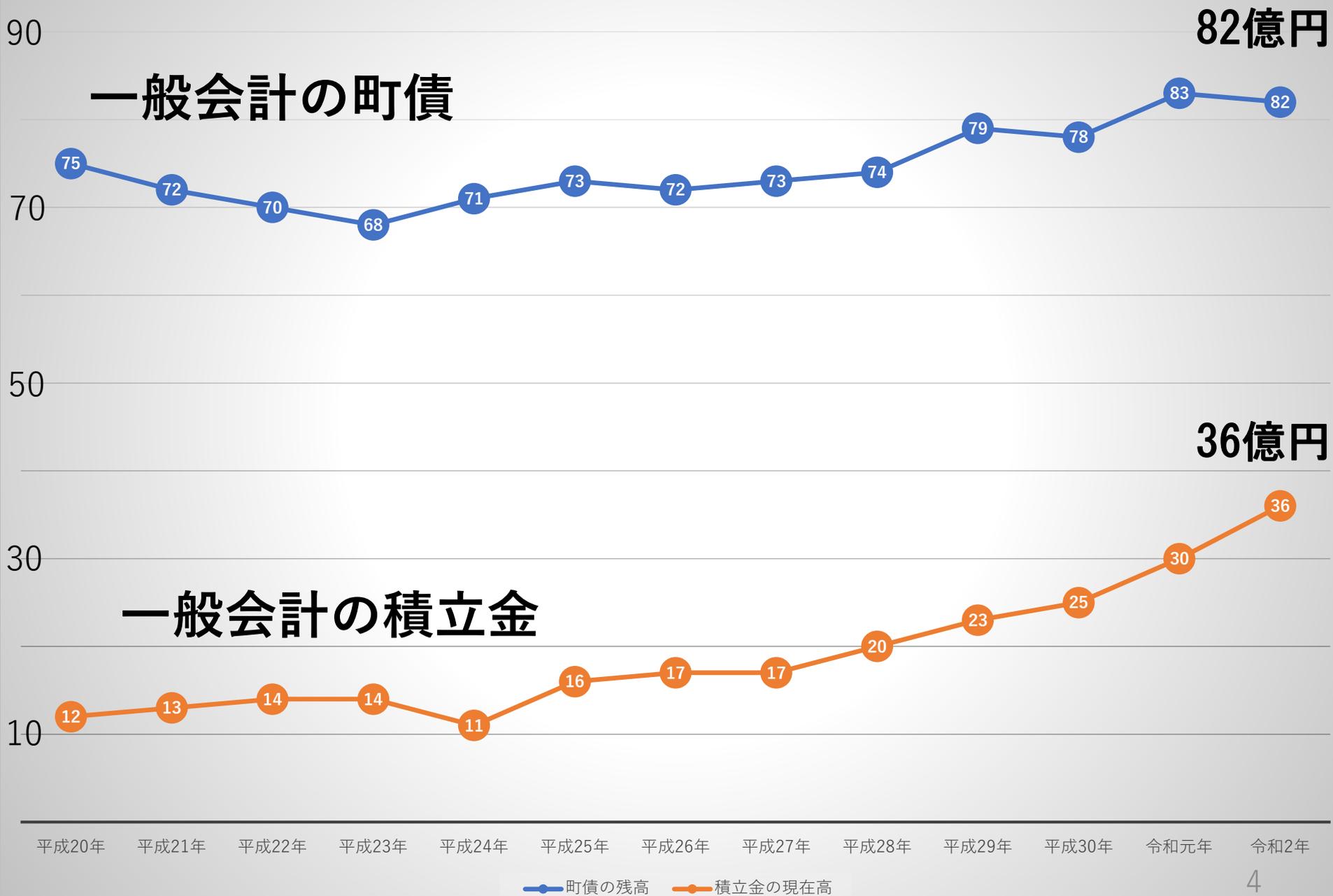
会計別	歳入	歳出	差引額
一般会計	147億6,934万円	141億5,243万円	+6億1,691万円 (6億1,289万円)
国民健康保険事業 特別会計	35億9,529万円	35億2,338万円	+7,191万円
後期高齢者医療特 別会計	10億3,632万円	10億1,720万円	+1,912万円
介護保険事業特別 会計	31億6,171万円	29億6,978万円	+1億9,193万円

下水道事業会計	収入	支出	差引額
収益的収支	9億592万円	8億7,584万円	+3,008万円
資本的収支	13億429万円	15億8,617万円	-2億8,188万円

収益的収支・・・下水道使用料、維持管理費、減価償却費など

資本的収支・・・下水道管や処理場施設の整備・改良、整備のための企業債など

単位：億円



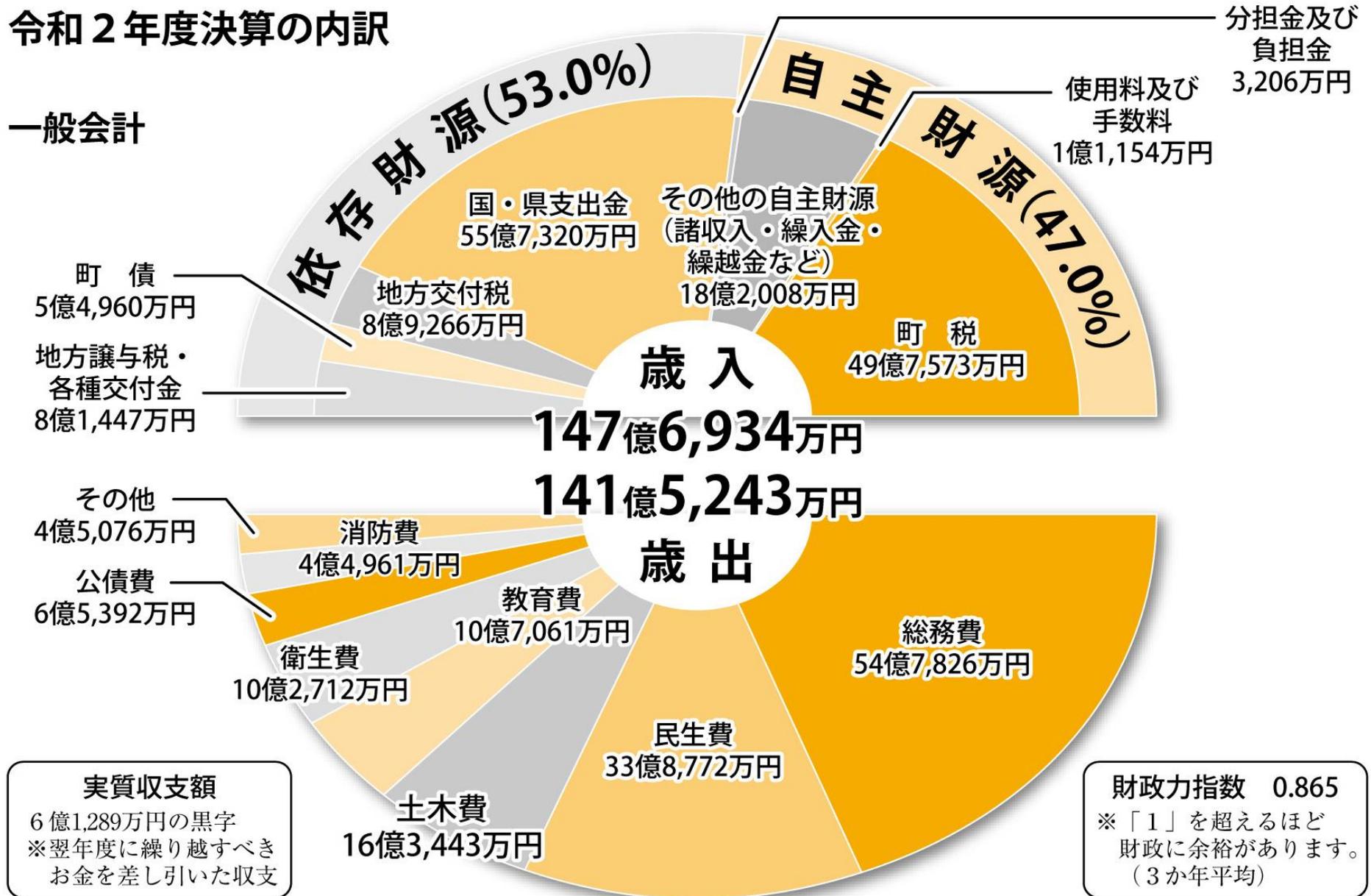
主な基金の現在高(一般会計)

単位：円

区分	令和元年度末 現在高	令和2年度末 現在高	増減
町民会館建設基金	141,423,360	141,430,676	+7,316
土地開発基金(現金分のみ)	265,508,663	265,524,880	+16,217
財政調整基金	1,016,323,514	1,146,952,235	+130,628,721
公共施設整備基金	598,441,102	764,615,806	+166,174,704
みどり基金	89,402,213	92,313,216	+2,911,003
地域福祉基金	92,024,845	93,883,889	+1,858,044
横溝千鶴子記念障害福祉基金	69,526,840	69,533,762	+6,922
本庁舎建設基金	527,101,067	894,189,951	+367,088,884
その他の基金計	146,557,366	148,190,550	+1,633,184

令和2年度決算の内訳

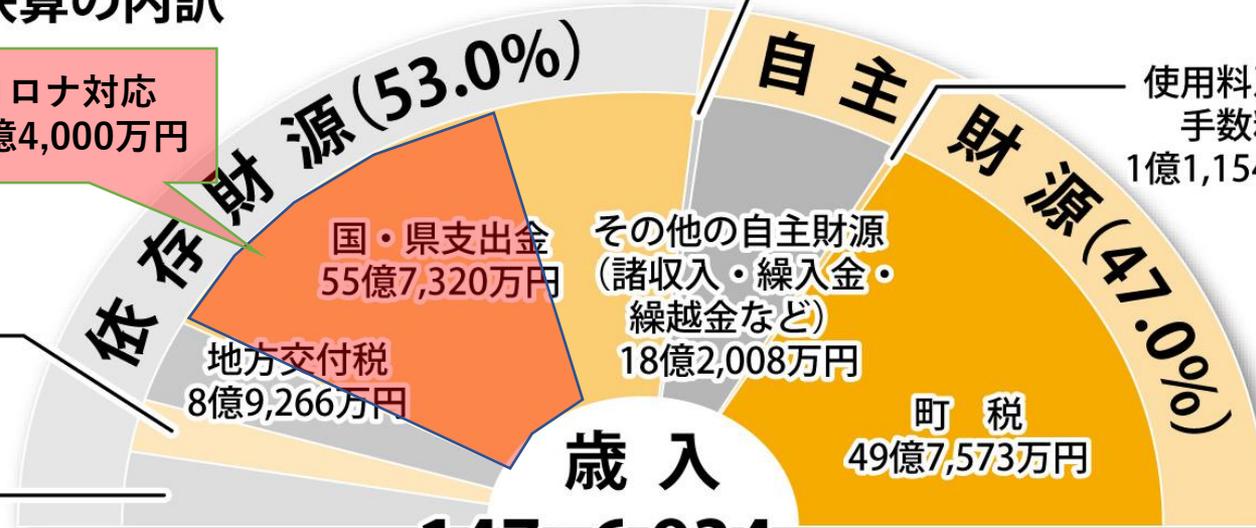
一般会計



令和2年度決算の内訳

一般会計

コロナ対応
36億4,000万円

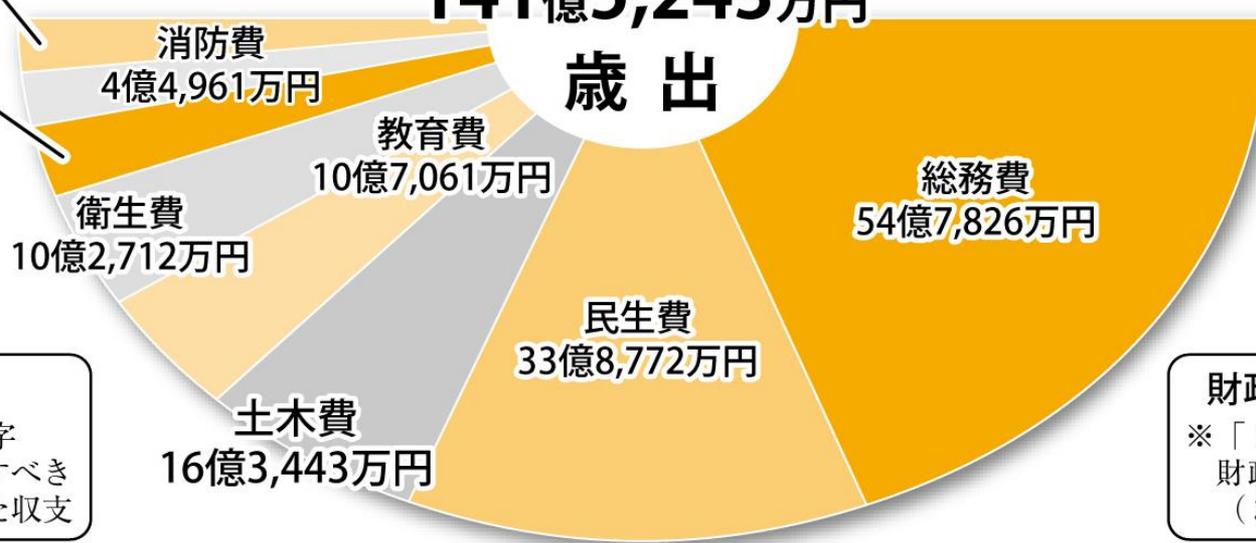


分担金及び負担金
3,206万円

使用料及び手数料
1億1,154万円

歳入
147億6,934万円

歳出
141億5,243万円



実質収支額

6億1,289万円の黒字
※翌年度に繰り越すべき
お金を差し引いた収支

財政力指数 0.865

※「1」を超えるほど
財政に余裕があります。
(3か年平均)

決算特別委員会での討論

主な反対討論

- 基金の積立金額にバランスを欠く
- 予算の計画性と長期的視点に欠ける
- 社協への町の指導力不足
- みなとオアシスの施設管理
- 中学校給食に進展なし
- 教育施設の長寿命化計画の策定
- 地区会館の移管は問題あり

主な賛成討論

- 子育てしやすい環境作りが進んだ
- 待機児童対策を評価する
- 本庁舎建設基金を積むのは当然である
- 本来、長期継続契約とすべきところを債務負担行為で行った

本会議での討論

主な反対討論

- 基金の積立てに問題がある
- 大磯港港オアシス事業は大いに疑問がある
- 町全体の公共施設の維持管理など地に足が着いていない
- 社協へ具体的な指導をしていないことは問題がある

主な賛成討論

- 予算執行は適正であった
- 町独自の商工業振興対策事業等を実施した
- 基金の積立は適正だった
- 待機児童解消に向けた取り組みが進んだ
- コロナ禍での避難体制を整えた点を評価する
- 財政指標が改善された